

取扱説明書

ミリオン水位計について

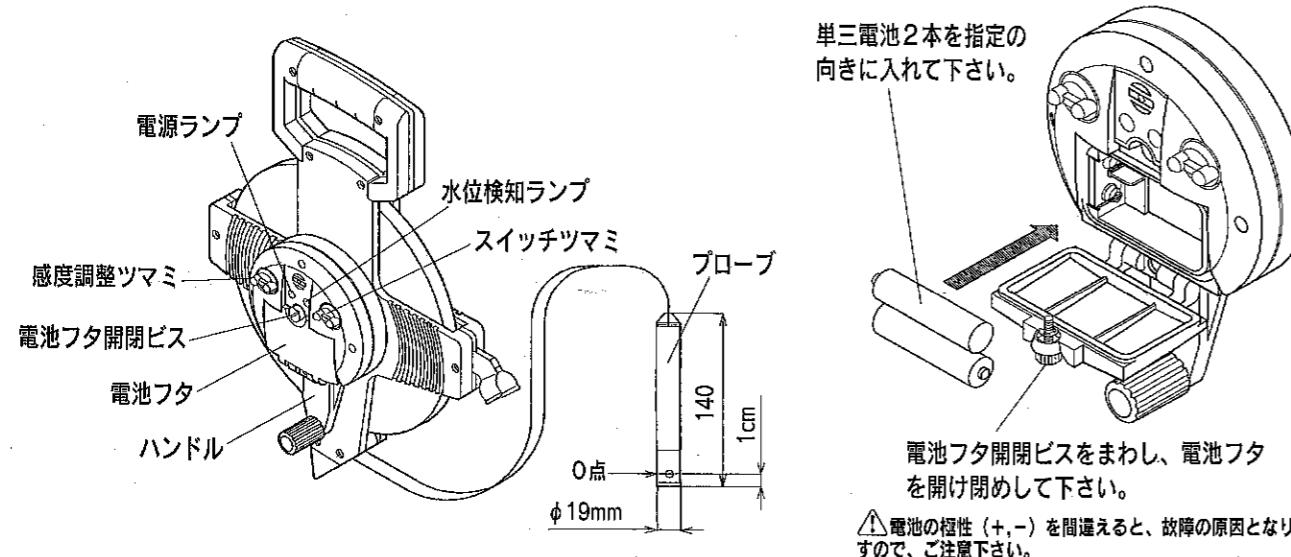
■ 特徴 ■

- アースをとらずに水位測定作業が出来ます。
- 感度調整ができるので幅広い水質に対して、良好な動作を得ることが出来ます。
- テスト機能で断線の判断ができます。

△ 注意

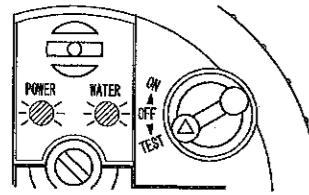
- テープ内の導線は使い方によっては切れてしまします。特にプローブ付近への負担をかけぬ様、ご注意下さい。
- 発火性のある液体、導電性のない液体には使用できません。
- 酒類へのご使用は、巻尺やプローブ内部品の劣化を招く為、食品衛生上問題がありますので、使用しないで下さい。
- 塩分や界面活性剤を含むもの、アルカリ性の高い水質では誤動作する場合がありますので、ご注意下さい。
- 本体への衝撃や水に沈めるといったことは、故障の原因となりますので十分注意して下さい。
- 直射日光が当たる高温になる場所には長時間置かないで下さい。
- 長時間使用しない場合は電池を取り出して保管して下さい。
- ハンドル部やケースを分解したりしないで下さい。故障や破損の原因になります。

■ 各部の名称及び乾電池の入れ方 ■



■ 使用方法 ■

(1) 使用前の準備



- スイッチツマミを [TEST] の位置にまわし、< POWER >、< WATER >それぞれのランプが点灯した事と、ブザーがしっかりと鳴ることを確認します。
- この時、ランプが暗い、またはブザーの音が弱いときは、電池の消耗が考えられます。
- 電池を新しくしたのにランプが点灯しない、又はブザーが鳴らないというときは、テープ断線が考えられます。

☆ テープはご自分で交換できます。その際は、『テープ交換方法』を参考にして下さい。

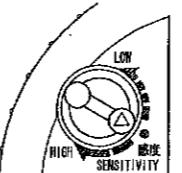
(2) 測定方法

- スイッチツマミを [ON] の位置にまわし、< POWER >ランプが点灯した事を確認して下さい。
- この時感度調整ツマミは、通常の地下水等に対する使用であれば、<中>の位置において下さい。
- テープを引き出し測定穴等にプローブを入れ、ブザーの鳴るところまで降ろします。
- テープを上下させて降ろしたときに、ブザーの鳴ったときの寸法を直読します。

△ 注意

- 上げた時にブザーが止まった位置だと、水の表面張力によって2~5mm程の誤差が出ますので、下げるブザーの鳴った位置が比較的正確です。
- 卷き込みの際にプローブがひつかかっても、無理に引っ張らないで下さい。テープ内の導線が切れる原因になります。
- プローブの0点電極は先端から1cmの位置にあるので、水深が1cm以上ないと、使用できません。

(3) 感度調整について



感度調整ツマミ

水質によって、ブザーが鳴りっぱなしになったり鳴りにくくなったりする場合は、次の表を参考に調節して下さい。

| 水質 | 感度 |
|---------------|--------|
| きれいな水・水源地の水など | HIGH ↑ |
| 普通の地下水・河川の水など | ● |
| 汚い水・塩水 | LOW ↓ |

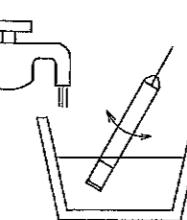
△ 感度調整によってブザーの音程が変わることがありますので故障ではありません。

△ 水質に対して感度が低すぎると、誤差が生じる恐れがあるので気を付けてください。

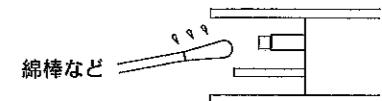
■ 電極の清掃方法 ■

電極は定期的に清掃して下さい。ヨゴレが付着したままにしますと、誤動作の原因になります。清掃は、水道水などで電極を振り洗いするだけですが、長い間には汚れの膜などが付着することがあります。その場合は電極の汚れを除去して下さい。

① 振り洗い



② 汚れ膜の除去方法



振り洗い後、綿棒や布、ティッシュペーパーなどで電極とその周りを磨く様に拭いて下さい。その際、洗剤等は使用しないで下さい。また、ヤスリなどで研磨しないで下さい。

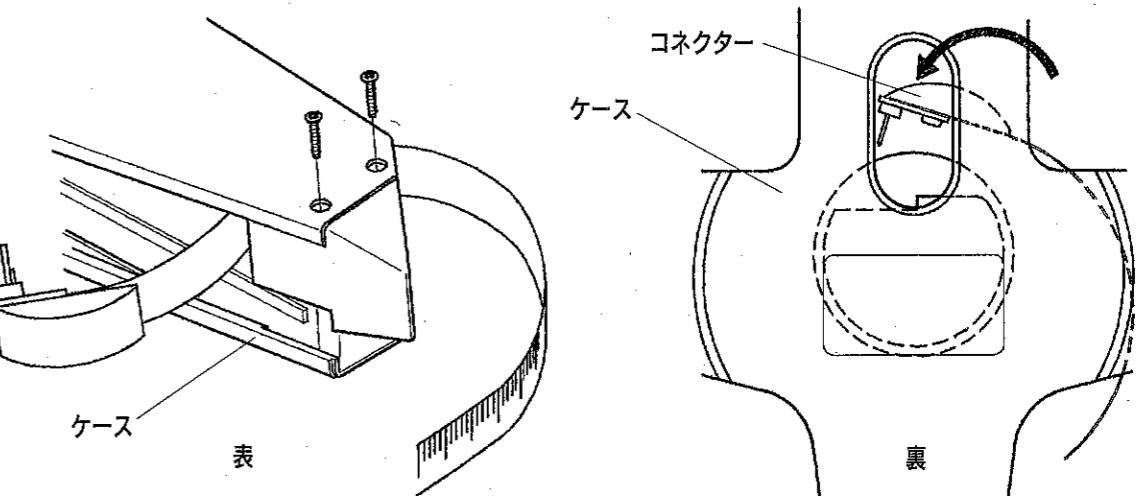
■ 正常に動作しない時 ■

動作がおかしい場合は、次の表に沿って処理してみて下さい。それでもうまく動作しない時は、販売店に修理等ご相談下さい。

| 症状 | 考えられる原因 | 処置方法 |
|---|---|--|
| 電池を入れてスイッチツマミを<TEST>の位置にまわしても、ブザー又はランプの反応がない。 | 電池の消耗。又は+,-の向きの間違え。 テープ内の導線が切れている。 | +,-の向きを確認し、新しい電池と交換。 テープを新しいものと交換。(別売) |
| <TEST>でブザーが鳴るのに、プローブを水に浸けたらブザーが鳴らない。 | きれいな水質、又は電気の流れづらい水質。 | 感度調整ツマミを<HIGH>の方にまわして調整。 |
| 水から出しても、ブザーが鳴りっぱなしになる。 | 汚い水、又は電気の流れやすい水質。 電極周辺に汚れが付着している。 プローブ表面に汚れが付着している。 | 感度調整ツマミを<LOW>の方にまわして調整。 プローブパイプ内の電極の汚れを除去する。 プローブを布などできれいに拭く。 テープ・プローブ内で漏電している。 |
| | | テープを新しいものと交換。(別売) |

■ テープの交換方法 ■

テープは使用頻度により、擦り切れたり断線したりする事があります。こういった場合の為にテープのみ(別売)交換が出来るようになっています。ケース先端部分の2本のビスをはずし下図の様にし、テープを入れ替えて、コネクターをジョイントし巻き込んで、又2本のビスで止めて下さい。



■ 仕様 ■

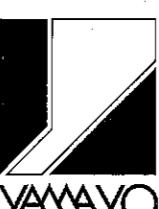
- 材質 / テープ : ガラス繊維製 (銅線入り)

テープ形状: 厚さ 0.45mm
幅 12mm

ケース : ABS樹脂製

プローブ : ステンレス製
(φ19mm×140mm)

- 付属品 / 単三乾電池(2本)



ヤマヨ測定機株式会社

URL: <http://www.yamayo.co.jp/>

本社 TEL 0120-0015 東京都足立区足立2-23-13
営業部 TEL 03(3849)6511 FAX 03(3849)6515
大阪支店 〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町3-19 (第3ビル2号館7F)
営業所 TEL 06(6765)1897 FAX 06(6765)1941
名古屋支店 〒460-0018 名古屋市中区門前町5-10 (サンメンビル)
営業所 TEL 052(323)2321 FAX 052(323)2320

巻尺は正しく使えば長持ちします。大切にご使用下さい。

お問い合わせは、お客様相談室フリーダイヤル 0120-496-514